

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和4年10月28日(2022.10.28)

【公開番号】特開2021-69691(P2021-69691A)
【公開日】令和3年5月6日(2021.5.6)
【年通号数】公開・登録公報2021-021
【出願番号】特願2019-198237(P2019-198237)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和4年10月20日(2022.10.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の画像を表示可能な表示手段、所定の音声を出力可能な音声出力手段、および、発光可能な発光手段が設けられる装飾体、を含む演出手段を用いて、所定の演出を実行可能な演出実行手段を備え、
前記装飾体は、特定キャラクタを含む複数のキャラクタを想起させる特定表示を有しており、

前記演出実行手段は、

前記発光手段を所定の発光態様で発光させることに応じて、前記特定キャラクタが発するセリフの音声を前記音声出力手段から出力するとともに当該音声と同じ内容の特定文字画像を前記表示手段に表示する特定音声演出を実行可能であり、

30

前記特定文字画像は、前記装飾体から出現したかのように前記表示手段に表示される、
ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機であって、

前記装飾体は、特定キャラクタと非特定キャラクタとを含む複数のキャラクタを想起させる特定表示を有しており、

前記演出実行手段は、

前記発光手段を所定の発光態様で発光させることに応じて、前記特定音声演出を実行するとき、前記非特定キャラクタが発するセリフの音声を前記音声出力手段から出力するとともに当該音声と同じ内容の非特定文字画像を前記表示手段に表示する非特定音声演出を実行することがある、

40

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

50

本明細書に開示される遊技機は、所定の画像を表示可能な表示手段、所定の音声出力可能な音声出力手段、および、発光可能な発光手段が設けられる装飾体、を含む演出手段を用いて、所定の演出を実行可能な演出実行手段を備え、前記装飾体は、特定キャラクタを含む複数のキャラクタを想起させる特定表示を有しており、前記演出実行手段は、前記発光手段を所定の発光態様で発光させることに応じて、前記特定キャラクタが発するセリフの音声を前記音声出力手段から出力するとともに当該音声と同じ内容の特定文字画像を前記表示手段に表示する特定音声演出を実行可能であり、前記特定文字画像は、前記装飾体から出現したかのように前記表示手段に表示される、ことを特徴としている。

10

20

30

40

50